

河童九千坊22年(2010)3月31日 第33号



口發行人 河原共和国内閣官房 口入国管理事務局 〒866-0893日本国熊本県八代市南十町2681-2 田辺方 TEL(0965)32-5788 FAX(0965)33-8524

問合・参加申込先 河童連邦共和国
TEL 03(3828)3054

開催日 6月13日(日) 14日(月)
開催地 長野県上諏訪温泉と駒ヶ

日台友好のシンボル
淡水河(台北)に河童像



土田国会議員、台北からば村の名譽村民に

09年7月8日、台湾台北市を流れる淡水河（流路158.7km）左岸の環境教育センターで台湾最初の河童石像の除幕式が盛大に行われ、日台の関係者200名が出席した。日台友好のシンボルにと、台北かっぱ村（林錦松村長）の長年の努力が実った。台北県政府（人口280万人）から周県長（県知事）ら要人が多数参加、祝辞を述べた。日本の河童族は河童連邦共和国齊藤大統領ら二十数名、八代から河童共和国土田国会議長が出席した。

河童像は台座とも2.8m。正面には周県長の献文で「水有生命・河童有心」碑文には「淡水河の河童（カワベ）は八代・球磨川にたどりついた」と刻まれ、淡水河と球磨川、台北と八代のえにしの深さを強調している。

土田議長は、当日、台北かっぱ村・林村長からの名譽村民の称号(写真右・林村長と土田議長)を受けた。

短歌九州北文学館が
初めて開設された。

直木賞作家の佐木隆三さんと
歎談する福田さん。

市民会館の新年交歓会には、北九州市立文学館長の佐木隆三さん（直木賞作家）はじめ北九州市長と若松区長も出席した。葦平の作家仲間だった岩下俊作三男の八田昂さんが、父俊作の見た終戦の日の葦平について小説『革命前夜』をもとに講演した。

若松と洞海湾を舞台に活躍した芥川賞作家火野葦平没後50年をしのぶ葦平忌と新年交歓会が、1月24日、筑前若松かつば共和国・葦平と河伯洞の会共催で行われ、高塔山の文学碑に葦平ファン三百人が参集した。河童共和国から福田名譽大統領と田辺大統領が出席、交歓会で福田名譽大統領が挨拶した。

葦平忌と河童の新年会 (北九州・若松)



写真
認定

A black and white photograph of a man from the chest up. He is wearing a light-colored cap, a dark jacket over a light shirt, and dark trousers. He is standing in front of a dark, possibly wooden, structure. In the background, another person is visible on the left, and some foliage is on the right. The photo has a white border.

臺灣の翻譯文學體で福田さん

8月御船町(熊本県)で九州河童サミット

第16回九州河童サミットが8月7日(土)・8日(日)の2日間、緑川水系御船川の熊本県御船町(人口1万8600人、山本幸二町長)で開催されることが決まった。

御船町の夏祭りは「御船があーっぱ祭り」(「があーっぱ」は河童のこと)で知られている。昨年まで37回を数え、日本では最も息の長い河童のお祭り。2日目にサミット出席者も楽しめる。御船川(欄干)から楽器を弾く河童のモニュメントが歓迎する。

14年前、御船町のがあーっぱ船太郎に遠賀川水系犬鳴川の宮田町(現宮若市、福岡県)からお福カッパの嫁入りが話題になった。河童共和国福田大統領(現名誉大統領)夫妻が仲人役をつとめた。2児が生まれている。

御船町は9千万年まえの恐竜(アロザウルス)の町でも有名。

(があーっぱ祭りの写真は御船観光ガイドブックから)

問合せ・申込先 御船町役場経済振興課



御船があーっぱ祭

恐河童とまち

アロザウルス

があーっぱ

アロザウルス



船太郎とお福カッパが歓迎

Tel 0861-3296 熊本県上益城郡御船町御船995-1
TEL 096-282-1111 / FAX 282-2803

財団法人信友社 第32回信友社賞

信友社賞受賞の田辺氏



テアトルリリカの「オペラ椿姫」

八代の祝賀会

田辺氏へ信友社賞(河童と水環境)

熊本・八代で贈呈式と懇親祝賀会

河童の眼

(河童通信社) 財団法人信友社 (世良

喜久子理事長、事務局・熊本市、河童

の眼参照) は、田辺達也氏(河童共和

国大統領) に信友社賞をおくつた。十

月二十一日、熊本市現代美術館内で贈呈式が行われ、田辺氏ら2個人・1團体が受賞した。河童共和国関係者は二人目、十年まえ、福田瑞男名誉大統領が受賞している。

田辺氏は世良理事長の祝辞を受けて十分間スピーチ。テアトル・リリカ熊本(オペラ公演NPO法人)が特別出演の「オペラ椿姫」で華やかに進行した。贈呈式のあと会館内のカフェ・レガル(信友社主催)で、明けて一月二十三日、八代ロイヤルホテル(河童共和国・日奈久ベンクラブ共催)で懇親祝賀会が行われた。

◆受賞理由 1988年、河童と水環境の研究者の組織、河童共和国を建立。76年、信友社賞制定、毎年、学術文化・体育の振興に寄与した個人または団体を顕彰している。田辺氏は第32回受賞者。

◆田辺氏は日奈久ベンクラブ同人。文芸のほか、市政問題や郷土史、水環境などオールラウンドの評論でも知られる。 (萩本美寿)

ふるさと浦安がっぱ村 開村5周年祝賀会



浦安市内の埋川河畔に設置された「べか舟かつば」石像と碑格

浦安かつば村は、開村以来「河童の泳げる川」を合言葉に、地元の境川浄化に力をつくし、09年3月、河畔に「べか舟かつば石像」(*注)の設置に実を結び、浦安の新しいシンボルになっている。当日、松崎市長から宇田川村長に感謝状が贈呈された。(*べか舟一船尾にしばりつけた櫂・カイで漕ぐ、薄板でつくった一人乗りの小舟。)

東京・横浜・焼津など関東・東海の友邦かつば村代表。遠くは北海道名寄かつば村桜庭村長、九州は河童共和国から福田名誉大統領と田辺大統領夫妻が出席した。

ふるさと浦安かわらべ
つば村（宇田川敬之助村長・千葉県
浦安市）の開村5周年記念式典が09
年4月25日、市内のホテルで開催さ
れた。

式典には、地元
かつば村会員、市
長・市会議長・商
工会議所会頭、環
境N P O 法人役
員、河童連邦共和
国（河童族の全国
組織）から齊藤大
統領、古田副大統
領はじめ、銚子・

福田名譽大統領
・稻田勇芸術相



の米寿祝賀会

宴なれば、木下末光さん（河童共和国初代大統領夫人）立山秀彦さん（初代国會議長、弁護士）戸川信子さん（千葉県柏市・利根川かつば村からメツセージが寄せられました。）吉田武さん（同熊本大使）がケン玉の妙技、大道芸と替え歌のバフォーマンスで会場を沸かせました。四時、土田国議長の閉会の辞で終宴しました。

福田瑞男名誉大統領と稲田勇芸術相がが米寿（88才）を迎えた。河童共和国では萩本首相を中心内輪のお祝い会を準備、09年5月16日、八代市内で開催しました。

坂口官房長官の司会で12時間宴。萩本首相が運営委員会を代表して下さい。佐藤幸一さん（肥後にわか作家、元熊本県教育長）、坂本福治さん（人吉の画家、山頭火・与謝野昌子研究者）、宮原信晃さん（人吉かつばの会事務局長）、島久史さん（河童共和国初代首相）が祝辞、福田さん・稻田さんとが謝辞を述べました。



地元の手料理と地蔵焼酎で乾杯のレセプション

九州相良の川辺川で河童サミット盛会裡に終わる

■講演「タグラマカンのオアシスに河童」
地元錦町の作家洪谷敦さんが「河童の本籍」タグラマカン砂漠を訪ねて」と題し講演。西城タグラマカンのオアシスに河童大発見の驚きを軽妙に語つて会場を沸かせた。第2部・環境擁護の事例発表「水俣市立湯出小学校生徒代表が水俣病の体験から生まれた地道な取り組みをリレー報告、村立相良南小学校生徒たちは、ボリばけつと孟宗竹のユニークなエコ楽器のアンサンブルで川辺川を表現する「川辺川太鼓」を演奏した。

■次回開催地は御船町
2010年度、第16回サミット開催地を緑川水系・御船川流域の熊本県御船町に決定。御船町代表団長（木村元一副町長）が正式受託、九州かっぱ大王王位繼承の戴冠式を行つた。ファナレーを飾るサミット宣言（サガラッパ宣言）を前田一洋副実行委員長（人吉かっぱ会会長）が地元の球磨弁（対訳つき）で読み上げ承認した。

■子守歌の里へ「オブショニンソア」
午後、河童族の一一行は「さがらつば祭り」を一巡したあと、相良村用意のバスで川辺川流域に球磨の史跡を訪ね、子守歌で名高い五木村まで足をのばし、日本一の清流と渓谷の自然を満喫。16時、現地解散した。



九州かっぱ大王を継承した御船町木村元一副町長（右）と相良村徳田正臣村長

